

2014年度 情報ネットワーク・コミュニケーション学科 岩田研究室

情報ネットワークセミナーII/実験IIおよび卒業研究配属案内

1. 岩田研究室の研究テーマ・希望する学生像について

岩田研究室は、「使いやすい」ソフトウェア・Web ページなどを開発・設計するための手法や、ソフトウェアによるネットワークの活用方法についての研究を行っています。主な研究テーマの領域は以下の通りです。これらのテーマに限らず、学生がやりたいテーマがあればできる限り対応したいと考えています。

◎テーマ1: 使いやすいソフトウェアの作成・ユーザの操作学習支援の研究

ユーザが新しいソフトウェアを使用するためには、操作を覚えることが求められます。また、iPad や Android などタブレット型デバイスが普及してきています。このような中で、「使いやすさ」を考慮したソフトウェアの作成および、ユーザが操作を覚えやすくするための支援方法に関する研究を行っています。

◎テーマ2: さまざまなコンピュータ利用者への対応に関する研究

コンピュータを利用する人たちは、視覚や手足などに障がいを持っている方や、高齢者・小さい子供など、さまざまです。どのような人も利用できるソフトウェアや Web ページの作成支援をする研究を行っています。

◎テーマ3: 情報リテラシ教育の支援に関する研究

ネットワーク上のサービスが多様化するにつれて、炎上やオンライン詐欺といった、ネットワーク上のトラブルが増加しています。情報リテラシの教育を通じて、トラブルを未然に防ぐ方法の研究を行っています。

◎テーマ4: クラウドコンピューティング利用・ソフトウェアを利用したネットワーク制御に関する研究(予定)

各種サービスをネットワークの先に置く、クラウドコンピューティングが重要度を増しています。それに合わせて、ソフトウェアによるネットワーク制御をどのように行うかといった研究を行う予定です。

※希望する学生像

岩田研究室では、コンピュータ・プログラム・ネットワークに関する様々なことに興味を持てる学生を希望します。特に、普段から「ソフトウェアがこういうデザインだったらもっと使いやすくなるのに!」「インターネットのページを見ていて操作に困ったことがあるな」「どうしたらネット上のトラブルを回避できるかな」といったことを考えている人は、是非岩田研究室を検討してください。

また、「プログラムをもっと上手く書けるようになりたい」「サーバ上でいろんなアプリケーションを作れるようになりたい」といった学生も、できる限り対応したいと考えています。

使い方が分からない、
操作しにくい...



ネットの書き込みが
大きな騒動に...

2. 3年ゼミ/卒研ゼミの進め方および、研究室設備について

3年ゼミは、**Raspberry Pi** を用いた組み込み開発演習・Java プログラミング演習・ネットワーク設計およびサーバ構築演習などを通して、N 科学生としての基礎知識・基礎技術を身につけてもらいます。

4年ゼミは、週1~2回・2時限分を目安に行います。Java プログラミング演習と、自分の研究内容の発表を持ち回りで行います。また、学生一人一人と研究の相談を毎週行います。

岩田研究室は、406-1 室の半分のスペースを利用します。(406-1 室は須賀研究室と共用です)

座席とデスクトップ PC を各学生に準備していますので、集中して研究を進めることが可能です。また、研究の内容や必要性に応じて、書籍・PC 本体・周辺機器など必要なものは準備します。

3. 岩田研に配属を希望する学生への重要な連絡

岩田研に配属を希望する学生は、上記の内容を踏まえた上で、申請締切日までにアクションをおこしてください。希望者が定員を超過した場合における判断の基準とします。

◎情報学部棟 903(教員室)もしくは研究室 406-1 にて相談を行う。

◎研究に対する意気込みなどをまとめ、hajime@nw.kanagawa-it.ac.jp まで送る。

以上